

# 頭陀袋 50 平成二十八年八月号

発行 中山かんのん

恩林寺



中山中学下、電話三四一―二四五

## \*他人の過ち

人間は自分だけの力で大きくなることはできません。多くの人達と付き合っただけでそのなかでいろいろ学び成長するものです。他人の良いところを身に着け、悪い地おころは真似しないようにしていけば、人との付き合いは楽しくなります。ところがいったん相手が嫌いになったりすると、急にその人の欠点が目につきやすくなり間違った言動をしているとわかると、さらに許せなくなります。そうするとそばに行つてやさしく間違いを直してあげようとはせず思わず相手から距離を取るようになってたりします。これが反対に自分の事となると、人は犯した過ちを何とか正当化しようと言いつくろい、時には嘘までついて状況をおかしくしてしまつたりします。素直に「ごめんなさい。」と謝ることができないばかりに、のっぴきならないことになってしまいます。孔子も論語の中で(過ちを犯したならばためらうことなく改めなければならぬ。)と言っています。私たちは残念ながら他人の事はたやすく批判するのに、自分の過ちなかなか認めようとしません。いつもいろいろな言い訳ばかりしています。佛教では仏様和尚さんに、おかした罪を告白して許しを願うことを懺悔(ざんげ)といいます。中には常に懺悔を心がけている人もあります。人の過ちをあれこれ指摘する前に

まずは一呼吸おいて自分自身のことを振り返って考えてみるゆとりをいつも持ちたいものです。

## ●東山連合寺院、本町会主催

灯籠ながし、川施餓鬼法要

八月二十九日午後七時半柳橋詰にて

出仕寺院は約、二十カ寺です

例年のとおり、お盆の送り霊、川施餓鬼が行われます。灯籠は一霊五百円です。当日受け付けもあります。できればもよりの寺院へ申し込みください。

●恩林寺のお施餓鬼法要は六月二十六日午前十一時から県内黄檗寺院様十名で厳粛に行われました。これは黄檗宗県内寺院、廻り持ちで九月初めまで行われます。本年ご縁のなかった方は来年またお出かけくださるようお願い申し上げます。

●盆経のご案内(住職が各ご家庭にお伺いいたします。)

\*八月盆のお宅

八月十一日(木曜日) 中山地区

八月十二日(金曜日) 宗猷寺様ご加担

八月十三日(土曜日) 宗猷寺様ご加担

八月十四日(日曜日) 宮川より川西

八月十五日(月曜日) 宮川より川東

八月十六日(火曜日) 上野国府古川方面

○九月盆のお宅

八月三十一日西ノ一色町、千島町、旧、下

岡本町観月橋通りより上

九月 一日(木曜日) 下岡本町観月橋通り

より下

●恩林寺寺報(頭陀袋)は今回、五十号を迎えました。次は百号に向かってさらに頑張ります。ご支援感謝いたしております。